



# 学校だより 豊田

令和元年度

第7号

令和元年6月28日

観音寺市立豊田小学校

## 6月12日のアンケート結果について

6月12日に授業参観や救命救急講習、学級PTAがありました。翌日にアンケートを配布し、多くの方から提出いただき、ありがとうございました。今回はそのアンケート結果をお知らせします。アンケート結果は裏面に印刷していますので、ご覧ください。比較をするために昨年度の2月に行ったアンケート結果も載せています。回収したアンケートは107枚で、回収率は79.3%でした。

このアンケート結果から考えられることは次の3点だと思います。

- 1 ほとんどの項目で「大変そう思う」、「そう思う」の合計が90%をこえています。アンケートを回収したころは、令和元年度がスタートして2か月たったころでしたが、令和元年度、比較的スムーズなスタートが切れていると感じています。
- 2 特にうれしかったのは、「お子さんは楽しく学校に来ているでしょうか」の問いに「大変そう思う」、「そう思う」の合計が100%であったことです。私は、学校は安心に通え、安全に生活できる場所でなければいけないと思っています。この結果は保護者から見て、お子さんは現在、楽しく学校に通えていると感じていただいているということです。このまま、続けてくれると嬉しいです。
- 3 課題は「授業中自分の考えを発表していましたか」の問いです。「大変そう思う」、「そう思う」の合計で70.6%です。

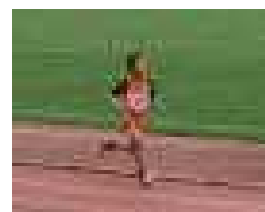
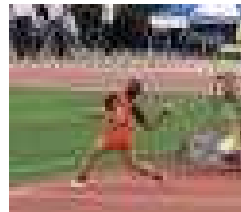
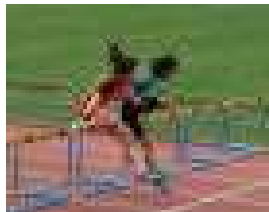
豊田小学校の児童は、比較的小となしく、自分の意見を言えない傾向があるといわれています。おとなしいことは決して悪いことではありませんが、いざというときには、自分の意見を言えることも大切だということです。授業の方法等を改善して、意見が言える授業にしたいと考えています。

## 第35回全国小学生陸上競技交流大会香川県最終予選会について

6月23日に丸亀にあるPikaraスタジアムで第35回全国小学生陸上競技交流大会香川県最終予選会が行われました。本校からも、多くの5、6年生が出場して全国大会を目指しました。

結果として、全国大会への出場は果たせませんでした。私自身もたいへん悔しい思いをしました。翌日の集団下校の際に、次のような話をしました。

『スポーツは、努力したからといって、すべての希望が叶うわけではありません。全国への切符は1種目1人または1チームですし、みんながそれを目指して頑張っています。結果として、悔しい思いをする人の方が多くいます。そのとき、それまで自分が努力してきたことによって、「自分はできるだけのことしてきたから悔いはない」と感じるができるか、「あれもすればよかった、これもすればよかった」と悔やむことが多いかは、それまでの過程によって異なってきます。今回の大会に限ることではなく、勉強でもスポーツでも結果が実らないときに、悔やむばかりの人になってほしくない校長先生は思う』と伝えました。大会当日、選手たちは本当に一生懸命競技していました。頑張っていたからこそ、努力を実らせてあげたいと思うのは大人の気持ちですが、実らなかった時にこそ、大人はその過程を誉めてあげてほしいと思っています。よろしくお願いします。



----- 切り取り線 -----

ご意見等ありましたらお書きください。

-----  
-----